

探究力向上セミナー（第1回）令和5年7月6日

高2・中2を対象として、上野千鶴子先生（東京大学名誉教授）を講師に、「情報生産者になる」とのテーマでオンラインにて実施しました。

「グルメ（美食家）より、グルマン（大食漢）より、料理評論家より、料理できる人が偉い」と料理に例えられ、「皆さんには情報消費者より、情報生産者になってほしい」と生徒にまず訴えられた上野先生。

そして、「上野ゼミ」にて長年にわたって培われた、情報生産者になるためのノウハウや心構えなどを、既成概念を覆す研究等の具体例も交え、懇切丁寧に教えていただきました。

そして、「自分の人生の主役は自分自身」であり、「ああ、おもしろかった」「生きててよかった」と思える人生を送ってほしい、とのエールで話を結ばれました。

最後、生徒との質疑応答も活発で、中には、上野先生に「異見」を堂々と述べる高2生もあり、それを見ていた中2生から、「先生の話をしっかり理解した上で自分の意見を述べられる先輩を尊敬した」との感想も寄せられました。

ご教授いただいた内容を活かしつつ、総合の時間を中心に、生徒たちは探究活動を進めていきます。

CHIZUKO UENOの画面を表示しています オプションを表示

情報（学問）は弱者の武器！

- なぜ教育機関が延長したのか？
- なぜなら必要なリテラシーが増えた
- 外国語リテラシー
- 情報技術リテラシー
- 何より予測不可能な現実に対処する「知」のリテラシー
- →生き延びるために

CHIZUKO UENO

